

長谷宗悦

「自分らしい生活とは」

2021年

自分らしい生活とは、何でしょうか。

現状では、各々がその人らしく生活し続けるための基盤となる「精神的ゆとり」が、失われているように感じています。

自分らしい生活とは何かを、あらためて問い直している人も多いのではないのでしょうか。

『莊子』に「無用の用」という言葉がありますが、物事を「用」と「無用」に分けることの難しさを、あらためて考えさせられます。

この二者択一だけで、世の中は成り立ってはいないのでしょう。

人もまた、消費し、消費される存在であるとしても、その区別だけで人そのものを測ることはできません。

人生も同様であり、成功か失敗かに単純に分けられるものではないと考えています。

いわゆる「無駄」な時間も、実は存在しないのかもしれない。

どの位置に立ち、どの軸足で物事を見るか、その違いなのだと思います。

2019年の暮れに子どもを授かってから、追われるように日々が過ぎていきました。

今思えば、物を、自分を、時間を、ただ消費していただけだったのかもしれない。

創作の時間がなければ、自分らしい生活を保つことはできなかつたように思います。

最近になってようやく、家族それぞれの「らしい」生活が、少しずつ見え始めてきました。